

とっておきの新居浜検定 問 題 用 紙

(午前10時開始 制限時間60分)

第20回 初級

注 意 事 項

1. 解答用紙の記入にあたっては、HB又はBの黒鉛筆、シャープペンシルを使用する。
2. 解答用紙の記入にあたっては、解答番号欄の正しいと思う番号に○印を付けてください。
3. 解答は、各問題につき1つの解答とし、2つ以上の解答番号に○印を付けた場合には採点されません。

令和7年11月9日(日)

新 居 浜 商 工 会 議 所
新居浜検定事業運営協議会

(問題1)

市花・市樹の組み合わせで正しいのは、次のうちどれでしょう。

- ① 「サクラ」・「クロマツ」 ② 「つつじ」・「くす」 ③ 「ツガザクラ」・「ツバキ」
④ 「エドヒガンザクラ」・「オオモミジ」

(問題2)

金子山中腹にある金子山古墳は、どのような形の古墳でしょう。

- ① 前方後円墳 ② 方墳 ③ 円墳 ④ 三角墳

(問題3)

新居浜市の南部地域にある赤石山系は、地質が複雑で特異な自然環境を有し、貴重な高山植物が群生していることから、昭和51年に自然環境保全地域の指定を受けています。その指定を受けているのは次のうちどれでしょう。

- ① 世界（ICN） ② 国（環境省） ③ 県（愛媛県） ④ 市（新居浜市）

(問題4)

国領川上流、小女郎川の清流が織りなす約10kmの渓谷景勝地である別子ラインの起点となる橋は、どれですか。

- ① 城下橋 ② 時雨橋 ③ 生子橋 ④ 新高橋

(問題5)

別子山地域で、地下30kmから100kmの深部でできた、赤いザクロ石と緑色のオンファス輝石からなる岩石が露出していますが、その岩石は次のうちどれでしょう。

- ① 玄武岩 ② アンモナイト ③ エクロジャイト ④ 銅鉱石

(問題6)

これまで、さまざまな場所に太鼓台を派遣し、新居浜太鼓祭りを紹介してきましたが、昭和45年（1970年）に初めて派遣した先は次のうちどれでしょう。

- ① 徳島阿波踊り ② 大阪万国博覧会 ③ 大阪・関西万博 ④ 丸亀お城まつり

(問題7)

川西地区で、五穀豊穡と大漁祈願を分けて隔年交代で行い、海神に詣でる年に行われるのは次のうちどれでしょう。

- ① 船御幸 ② かきくらべ ③ 宮入り ④ 統一寄せ

(問題8)

新居浜太鼓祭り期間中、それぞれの氏神に太鼓台を奉る行事は何と言うでしょう。

- ① かきくらべ ② 宮入り ③ 寄せ太鼓 ④ 奉納

(問題 9)

太鼓台の重の4面に1対ずつ取り付けられている龍の立体刺繍を何というでしょう。

- ① 布団締め ② 天幕 ③ くくり ④ 房

(問題 10)

太鼓台の大きさが現在の太鼓台と同じくらいになった時期は、次のうちどれでしょう。

- ① 江戸後期 ② 明治初期 ③ 明治後期 ④ 昭和初期

(問題 11)

鷲尾勘解治が別子銅山で働く人たちのためにつくったものの中で、誤っているものは次のうちどれでしょう。

- ① 住友山田社宅 ② 自彊舎 ③ 山根グラウンド ④ 日暮別邸

(問題 12)

別子銅山は、1691年(元禄4年)住友により採掘が開始されました。別子銅山発祥の記念すべき最初の坑道は次のうちどれでしょう。

- ① 歓喜坑 ② 第一通洞 ③ 筏津坑 ④ 歓東坑

(問題 13)

伊庭貞剛の大造林計画の発祥地である「別子山中七番」に1993年(平成5年)にオープンし、住友林業が行う山林経営と環境保全への取り組みを紹介している施設は次のうちどれでしょう。

- ① マイントピア別子 ② フォレスターハウス ③ 旧端出場水力発電所
④ 住友倶楽部

(問題 14)

別子山中や新居浜の製錬所から出た煙害問題の根本解決のため、新居浜沖20kmの無人島であった四阪島へ製錬所の移転を決めた人物は、次のうちどれでしょうか。

- ① 鈴木馬左也 ② 広瀬幸平 ③ 遠藤石山 ④ 伊庭貞剛

(問題 15)

別子銅山が閉山した1973年(昭和48年)、鉱石を採る場所はだんだん深く(低く)になりましたが、最後には海面より約何m深いところになったのでしょうか。

- ① 500m ② 1,000m ③ 1,500m ④ 2,000m

(問題 16)

画期的な物資輸送路として別子銅山の近代化を進める原動力となった、別子銅山で初めて坑内にできた輸送用のトンネルは、次のうちどれでしょうか。

- ① 大永山トンネル ② 筏津坑 ③ 第一通洞 ④ 歓喜坑

(問題17)

上部鉄道は、日本最初の山岳鉄道として明治26年(1893年)に開通しました。使用された蒸気機関車は「坊ちゃん列車」と同じクラウス社製でした。現在実物は大山積神社境内にあります。クラウス社はどこの国の会社でしょうか。

- ① フランス ② ドイツ ③ アメリカ ④ 日本

(問題18)

山根製錬所と同じ年に完成した製錬所は、次のうちどれでしょう。

- ① 高橋製錬所 ② 東平製錬所 ③ 四阪島製錬所 ④ 惣開製錬所

(問題19)

四阪島製錬所が本格操業を開始した年は、次のうちどれでしょう。

- ① 明治8年 ② 明治38年 ③ 大正8年 ④ 昭和38年

(問題20)

東平中学校が創設された年は、次のうちどれでしょう。

- ① 明治21年 ② 明治41年 ③ 大正11年 ④ 昭和21年

(問題21)

別子銅山は1691年から1973年まで、283年間採掘されました。では、坑道の長さは約何kmあったでしょう。

- ① 500 km ② 600 km ③ 700 km ④ 800 km

(問題22)

昭和48年(1973年)3月の別子銅山休山まで使用され、当時使用されていた坑道内を40m余り見学することができる坑道の名前は、次のうちどれでしょう。

- ① 歓喜坑 ② 東平坑 ③ 筏津坑 ④ 歓東坑

(問題23)

別子銅山近代化プランを作らせるために広瀬幸平が雇ったフランス人技師の名前は、次のうちどれでしょう。

- ① ペリー ② シーボルト ③ モース ④ ルイ・ラロック

(問題24)

別子銅山では中持と呼ばれる人がいたが、その女性、男性が運んでいた荒銅の重さの正しい組み合わせは、次のうちどれでしょう。

- ① 女性15kg、男性30kg ② 女性20kg、男性30kg
③ 女性20kg、男性40kg ④ 女性30kg、男性45kg

(問題25)

昭和通りの整備を行った鷺尾勘解治は、次のうちどれでしょう。



(問題26)

塩田開発の記念として植樹されたとされる蘇鉄（ソテツ）は、誰の居宅に植えられたでしょう。

- ① 深尾権太輔 ② 天野喜四郎 ③ 樽屋与一郎 ④ 鷺尾勘解治

(問題27)

江戸時代に主に伊予西条藩の直轄塩田（塩浜）として運営されていたのは、次のうちどれでしょう。

- ① 東浜 ② 白浜 ③ 多喜浜 ④ 北浜

(問題28)

樽屋与一郎は、多喜浜塩田開発のため備後国から享保8年（1723年）に来て塩田を築造した。以来、塩田地主として経営に尽力したが、国策により廃田となる昭和34年（1959年）まで営々と製塩業に従事してきたのは、何家でしょう。

- ① 天野家 ② 岡本家 ③ 藤田家 ④ 小野家

(問題29)

「浜子」について最も正しく説明しているものは、次のうちどれでしょう。

- ① 塩田で働く人々の総称 ② 製塩業を職業としている家庭の子ども
③ 海で働く人々の総称 ④ 漁業を職業としている家庭の子ども

(問題30)

衰退しつつあった多喜浜の製塩業に取り組み、新居浜で最初の衆議院議員となったのは、次のうちどれでしょう。

- ① 藤田新治 ② 藤田達芳 ③ 小野竹迺 ④ 西原誉三郎

(問題31)

近世、松神子村の庄屋を務め、明治初期には多喜浜塩田9軒を所有していた小野家の屋号は、次のうちどれでしょう。

- ① 浜之本 ② 榎之本 ③ 松之本 ④ 板之本

(問題32)

塩田で使用する道具のうち、塩を溶かした後の砂を地場に広げる際に使う道具は、次のうちどれでしょう。

- ① けんけら ② 万鋤 ③ 振鋤 ④ 沼井入鋤

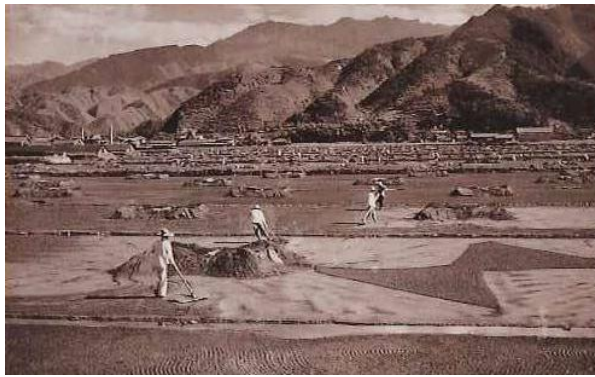
(問題33)

新居浜発展の礎の一つとなった多喜浜塩田の開発は、何時代から始まったでしょう。

- ① 奈良時代 ② 鎌倉時代 ③ 江戸時代 ④ 明治時代

(問題34)

これは何をしている写真でしょう。



- ① 田植え ② グラウンド整備 ③ 塩田作業 ④ 発掘調査

(問題35)

享保9年(1724年)、多喜浜塩田の守護神として備後国吉和浜から勧請され、かつては「浜の宮」と呼ばれた神社は、次のうちどれでしょう。

- ① 黒島神社 ② 池王神社 ③ 興玉神社 ④ 湊神社

(問題36)

新居浜市立別子銅山記念図書館は、何の跡地に建てられたでしょう。

- ① 広瀬邸 ② 山田社宅 ③ 星越駅舎 ④ 泉寿亭

(問題37)

新居浜市立総合文化施設・美術館の愛称は、次のうちどれでしょう。

- ① あかがねミュージアム ② 別子銅山ミュージアム
③ 広瀬ミュージアム ④ 四阪島ミュージアム

(問題38)

現在も武道場として使用され、国の登録有形文化財となっている武徳殿は、昭和13年(1938年)、初代新居浜市長【 】と住友家の寄付により建築されました。【 】にあてはまるものは、次のうちどれでしょう。

- ① 小野寅吉 ② 白石誉二郎 ③ 上杉鷹山 ④ 藤田達芳

(問題39)

新居浜市の郷土芸能ではないものは、次のうちどれでしょう。

- ① 山おろしの唄 ② 阿波踊り ③ トンカカ踊り ④ 牛若踊り

(問題40)

小女郎狸は何に化けたといわれているでしょう。

- ① 大入道 ② 化け猫 ③ 鯛 ④ 茶釜

(問題41)

毎年元旦に別子銅山の銅鉱石を奉納し、銅山の繁栄を祈る行事は、次のうちどれでしょう。

- ① 大鉋祭 ② 住友祭 ③ 歓喜祭 ④ 銅山祭

(問題42)

昭和54年に始められた「新居のいもだき」が開催される場所どこでしょう。

- ① 国領川河川敷 ② 滝の宮公園 ③ 山根グラウンド ④ マリパーク新居浜

(問題43)

お嫁さんの嫁入りの際に米菓子を持参する習慣があるが、この米菓子の新居浜での呼び方は、次のうちどれでしょう。

- ① パットライス ② パン豆 ③ ポン菓子 ④ バクダン

(問題44)

銅の精錬所で発生する排ガスによる煙害を解決するために、亜硫酸ガスから過燐酸石灰を製造することを目的として設立された会社は、次のうちどれでしょう。

- ① 住友化学株式会社 ② 住友金属鉱山株式会社
③ 住友理工株式会社 ④ 住友重機械工業株式会社

(問題45)

新居浜市沖合の燧灘に浮かぶ四阪島まで、大正11年に海底ケーブルが設置されました。長さは約何kmあったでしょう。

- ① 10 km ② 15 km ③ 20 km ④ 30 km

(問題46)

新居浜市には様々な方言があります。「いんでこうわい」の意味は、次のうちどれでしょう。

- ① 帰ります ② 帰って、また戻ってきます
③ 行ってきます ④ やって来ます

(問題47)

「この銅山を神とし仰ぎ幾代かも堀つぎて来しことの畏こさ」は、住友家16代家長吉左衛門友成の作ですが、この歌碑が建てられている場所は次のうちどれでしょう。

- ① マイントピア別子 ② 広瀬公園 ③ 別子銅山記念館前 ④ 滝の宮公園

(問題48)

新居群中村（現中村）に生まれ、「新幹線の父」と呼ばれた人は、次のうちどれでしょう。

- ① 近藤廣仲 ② 小野寅吉 ③ 白石譽二郎 ④ 十河信二

(問題49)

儒学者「遠藤石山」が、泉川星原に青年教育の場として建てた建物の名前は、次のうちどれでしょう。

- ① 自彊舎 ② 武徳殿 ③ 稽崇館 ④ 岡城館

(問題50)

一宮神社の社史によると平安の昔から霊泉として多くの伝説を有しており、市内で初めて平成20年（2008年）に「名水百選」に選ばれたのは、次のうちどれでしょう。

- ① 霊泉淵 ② つづら淵 ③ 若水淵 ④ 高柳淵